

## 「みんなで行こうよつかおうよ」

指導目標	<p>◎地下鉄の役割や工夫に関心を持ち、安全に気を付けて利用することができる。</p> <p>◎地下鉄に乗って、校外にある施設を見学し、ルールやマナーを守って公共施設を利用すると自分たちの生活が楽しく豊かになることに気付くことができる。</p>
公共交通を教材とする利点	<p>地下鉄の乗り方降り方、マナー等を学ぶことで、地下鉄をより身近に感じられるようになる。</p> <p>校外学習カリキュラムにあわせ、実際に地下鉄に乗り、学んだことを実践する。地球温暖化と交通には関係があることを知り、地下鉄等の公共交通利用が環境を守る事にもつながることが理解できる。</p>
対象学年	2年生
対応教科	生活科 ※道徳でも対応可能
標準校時	8コマ
学習構成	<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px;"> <p><b>1. 地域の施設や公共交通機関</b></p> <p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の施設や公共交通機関について知っていることや、もっと知りたいことについて話し合う。</li> </ul> <p><b>2. 地底の森ミュージアムに行く計画を立てよう</b></p> <p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の位置と交通手段を考え、地下鉄で行くことができることを確認する。</li> <li>・地下鉄の利用のしかたやマナーやルール（並び方、優先席の意味など）を知る。</li> </ul> <p><b>3. 地下鉄のよさについて考えよう</b></p> <p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地下鉄の車両や車内のようす、特長を知る。</li> <li>・たくさんの人が乗れる乗り物が地球にやさしい訳を考えることで、公共交通利用が環境にも良いことを理解する。</li> </ul> <p><b>4. 地下鉄に乗ってミュージアムに行こう</b></p> <p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実際に、地下鉄に乗ってミュージアムに行く。</li> <li>・ミュージアムで人やものを発見する</li> </ul> <p><b>5. みんなに伝えよう</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地下鉄やミュージアムで発見したことを振り返り、伝える。</li> </ul> </div>

仙台市小学生交通環境学習推進委員会 2学年指導略案

単元 生活「みんなで行こうよつかおうよ」

学習指導要領 内容（4）

公共物や公共施設を利用し、身の回りにはみんなで使うものがあることやそれを支えている人々がいることなどが分かり、それらを大切にし、安全に気を付けて正しく利用することができるようにする。

<ねらい>

- ・地下鉄の役割や工夫に関心を持ち、安全に気を付けて利用することができる。
- ・地下鉄に乗って、校外にある施設を見学し、ルールやマナーを守って公共施設を利用すると自分たちの生活が楽しく豊かになることに気付くことができる。

<活動計画>

小単元	主な学習内容	評価規準
地域の施設や公共交通機関のことを話そう	1. どこに何で行こうかな？ 9月に科学館に歩いて行ったときのことを振り返り、地域の公共の施設や交通機関について知っていることやもっと知りたいことを話し合う。	○身近な公共の施設や交通機関に関心をもっている。 □みんなで使うものについて考え、話し合っている。
地底の森ミュージアムに行く計画を立てよう	2. 地底の森ミュージアムに行こう 施設を利用するときのルールやマナーを考える。 施設の位置と交通手段について考える。 3. 地下鉄に乗って行こう 地下鉄の利用の仕方を知る。	○公共の施設や交通機関を正しく安全に利用しようとしている。 ☆公共の施設や交通機関には、ルールやマナーがあることに気付いている。
地下鉄のよさについて考えよう	4. 地下鉄のことをもっと知ろう 地下鉄の車両や車内、特長を知る。 公共交通利用が環境にも良いことを知る。 シロクマの氷が解けていることを知る。	○地下鉄の役割や工夫に関心をもつ。 ☆公共交通機関の利用と温暖化防止の繋がりについて考えている。
地底の森ミュージアムに行こう	5～7. 地下鉄や地底の森ミュージアムで、人やものを発見しよう 地下鉄に乗って地底の森ミュージアムに行く。	○公共物を大切に利用しようとしている。 ☆施設を支えている人々がいることに気付いている。
みんなに伝えよう	8. 発見した人やものをみんなに伝えよう。 見学のしおりで振り返る。	□公共の施設や交通機関で発見したことをすなおに表現している。

○生活への関心・意欲・態度 □活動や体験についての思考・表現 ☆身近な環境や自分についての気付き

<環境教育>

◎道徳「ぼくが大きくなったらね」（東京書籍）を事後指導として実施。

第2学年 生活科学習指導案

1 単元名 「みんなで行こうよつかおうよ」

小単元 「地底の森ミュージアムに行く計画を立てよう」(3/8時間)

2 本時の指導

(1) 本時のねらい

- ・地下鉄の乗り方やマナーを知り，校外学習に生かそうとする。

(2) 指導過程

学習活動	・留意点	準備物など
1 地底の森ミュージアムに地下鉄で行くことを確認する。	・八乙女駅で乗車し，長町南駅で降車することを確認する。	入り口のマーク 路線図
2 地下鉄の待ち方や並ぶ場所について知り，練習する。	・待ち方では，ホームさくに寄りかからないこと，白線の内側に並ぶことを示す。 ・ドアの前に並ぶと，降りる人が困ることに気付かせ，青い色の部分で並ぶことを示す。 ・交代で練習させる。	ホームさくの模型 いす つり革の模型
3 優先席について話し合う。	・優先席のマークを示し，利用者への配慮について気付かせる。 ・席の譲り方を練習する。	優先席のマーク
4 校外学習で実践したいことをワークシートに記入し，発表する。	・数人に発表させ，校外学習への意欲につなげていく。	ワークシート

第2学年 生活科学習指導案

- 1 単元名 「みんなで行こうよつかおうよ」  
 小単元 「地下鉄のよさについて考えよう」(4/8時間)

2 本時の指導

(1) 本時のねらい

- ・地下鉄の役割や工夫に関心をもつ。
- ・公共交通機関の利用と温暖化防止の繋がりについて考える。

(2) 指導過程

学習活動	留意点	準備物など
1 前時の学習を振り返り, 地下鉄のことで知っていることを話す。	・地下鉄のルールやマナーについて確認する。	
2 地下鉄の車両や車内, 特長について知る。	・車両や車内についてクイズの答えを完成させていく形で, 地下鉄についての関心を高めていく。 ・速くて時間通り, 待ち時間が短いことを知らせる。	「地下鉄にのって出かけよう」写真
3 たくさんの人が乗れる乗り物が地球にやさしい訳を考える。	・地球に優しいということを北極の氷を解かさないということで理解させたい。 ・地下鉄には, 一度に約800人乗車できることを確認する。 ・地下鉄を使うことが動物を守ることに繋がっているとまとめる。	シロクマの写真
4 感想をワークシートに記入し, 発表する。	・友達の感想を聞いて考えを深め, 書き足した場合は認める。	ワークシート

●本時で活用する資料

地下鉄に乗って出かけよう

1. 地下鉄の でん車は どんな のりもの？

①地下鉄の でん車の 大きさ

地下鉄の でん車は どれくらいの 大きさなの？

地下鉄の でん車は バス8台と おなじくらいだよ。

地下鉄の でん車って どうやって うごいているの？

地下鉄の でん車は でんきを つかって うごいて いるんだよ。

2. 地下鉄の でん車の すごいところ

①はやい！じかんどおり！

どうろじゅうたいや しんごうが ないから、はやいんだよ。

②まちじかんが みじかい！

1日に やく170かい はしているんだよ。

③ちぎゅうに やさしい！

たくさんの人 が のれるから、ちぎゅうに やさしいんだよ。

交通と地球温暖化 シロクマたちをたすけよう

ちかてつでGO！

63人(2年生ぜんいん)が 一台のちかてつにのりました。

くるまでGO！

たくさんのくるまが必要だね！